

第4号様式（要綱第6条関係）

令和8年度 第1回 藤沢市立第一中学校 学校運営協議会会議録

開催日時 令和8年5月28日（木）15時00分～16時45分

場 所 第一中学校 会議室1

出席委員等	<p>福岡 正仁（会長／第一中学校PTA会長） 市川 明美（副会長／第一中学校校長） 尾崎 誠（湘南工科大学准教授／元学校評議員） 栃本 親（たまじやり応援団会議会長） 北井 淳一（前第一中学校校長） 田邊 友香（湘南工科大学 4年生） 橋本 幸直（本校学区管轄 藤沢市民センター長） 安岡 正広（本校地域コーディネーター） 中山 育美（第一中学校1学年主任） 太田 雄介（第一中学校2学年主任） 池田 太理（第一中学校3学年主任） 出席委員：11名（欠席委員：2名 伴委員、久保田教頭） 事務局：遠藤 冬実、（第一中学校 教諭）、手島 淑子（第一中学校 教務主任） 傍聴人数：0名</p>
次第	<p>1. 開会 2. 委嘱状等の交付 3. 自己紹介 4. 議題 (1) 学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）について (2) コーディネーター（地域学校協働活動推進員）について (3) 令和8年度藤沢市立第一中学校学校概要について (4) 令和8年度藤沢市立第一中学校学校運営方針について (5) 話題提供 不登校支援等 (6) グループ別協議 5. その他 今年度の会議日程（予定） 6. 閉会</p>
協議内容	<p>4. (1) コミュニティ・スクールについて 副会長：学校運営に関する基本的な方針の承認と将来の地域の担い手の育成をコミュニティー スクールで目指していきたい。今年度は、地域コーディネーターが加わり、コミュニ ティースクールと地域の方をつないでいていただきたい。 (5) 話題提供 委員：不登校生徒のために、学習支援としてさらにできることがないか考えていきたい。 委員：本校には『いちゅまる一む』という別室もある。 委員：大学生の中には、ボランティアとして学校の手伝いをしている学生もいる。 委員：不登校の生徒が卒業後どのような進路を考えていくのかを知りたい。また、保護者 の方も困り感は強いのではないか。 委員：不登校生徒等の保護者の負担感をなくすこととして、PTAが行っている「語り場一中」 の取り組みは非常に大切なものである。 会長：2023年3月より始まった。保護者同士で共感したり、子どもとの関係性を考えたりす るきっかけとなったケースもある。毎月1回行っている。 (6) グループ別協議 Aグループ：世の中の変化により様々な選択肢がある。生徒にとっては社会に出ると多くの 人と関わらなければいけなくなる。いちゅまる一むにも協力したい。 Bグループ：様々な要因がある中で、人間関係の懸念が強い生徒も多い。SNSの問題も増えて いる。コロナ中での人との関わりの影響も感じられる。保護者の悩みも寄り添 いながらサポートしていくことが必要になると感じる。 Cグループ：いちゅまる一むに関わる人がさらに増えてくる必要がある。時代の変化の中で 保護者の方・生徒の悩みも多岐にわたっている。生きる力、コミュニケーション 力をつけることが必要とを感じる。 (その他) 今年度の会議日程等 以 上</p>

次回開催予定 令和8年7月7日（火）14時30分～
 場 所 第一中学校 会議室1